

# 若葉台西中だより

横浜市立若葉台西中学校

校長 田中明子

第17号 平成16年 9月14日(火)発行

横浜市旭区若葉台四丁目34-1

TEL 921-0281

FAX 922-5986

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/jhs/wakabadainishi/>

**若葉台西中学校のウェブページ(ホームページ)アドレスが変わりました**

new <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/jhs/wakabadainishi/>

**学校評価をお願いします。 第1弾として9月25日の体育祭でのアンケートにご協力を!**

学習指導要領の改訂を受けて教育課程(カリキュラム)が大きく変化しております。本校では学校説明会や評価説明会・進路説明会・保護者会などでご説明したり、学校だより・学年だよりでも日々の教育活動のようすをお伝えしているところです。一昨年度より1月に実施している本校の教育活動全般に関するアンケートも引き続き行いますが、今年度はそれらに加えて、多くの方に活動を直接参観していただける折に、是非ご意見やご感想をお寄せいただきたいと思います。体育祭・コーラスフェスティバル・学校をひらく週間(PTA祭の週)・「総合の時間」の発表会などにアンケート用紙を用意しますので、ご協力をお願いします。

中学校の教育課程は教科(必修教科・選択教科)、道徳、特別活動(学級活動・生徒会活動・学校行事)、総合的な学習の時間によって編成されています。それぞれ、目標・内容・指導計画がありますが、全体として学校教育目標の具現化を図り、生きる力の育成を目指しています。標準となる時間設定がありますので、個々の充実を図りながらも全体計画の中で教育活動を吟味していく視点は欠かせません。

学校行事には 儀式的行事 学芸的行事 健康安全・体育的行事 旅行・集団宿泊的行事 勤労生産・奉仕的行事の5種類があります。体育祭は に位置付けられます。

学校行事は 体験的な活動で 日常に変化をつけて、学校生活がより充実したものになるよう 集団での人間関係を通して学ぶ場として 生徒の自主的・実践的な活動を育むことなどをねらいとしています。

体育祭で声援を送っていただきながら、アンケートにお応えいただく視点でも参観していただけたら幸いです。  
保護者の方には前もって用紙をお配りしますので、後日限までに提出をお願いします。地域の方には当日ご協力をお願いします。生徒、職員のものと同様併せて次年度に向けての改善のための資料にさせていただきます。

## 夏休みの学習支援実施状況について

学校二学期制になり、前期の学習のまとめに入る前に夏休みがあることで、不十分だったところの学び直しや反復練習で理解の定着を図るなど、夏休みを効果的に活用できるようになりました。学校でも夏休み中に各教科が学習支援日を設けました。連日の猛暑の中、エアコンの効いたコンピュータ室も利用できる態勢をとりました。参加人数は80名で全生徒の3分の1の参加がありました(多い順に3年、1年、2年)。先生とマンツーマンでじっくり取り組んでいた生徒もいました。全生徒からアンケートを取り集計中です。それらを基にさらにニーズに対応したものになるよう検討していきます。

## 今年の生徒会も頑張っています

生徒会企画球技大会(7月6日)全校生徒が楽しめる企画にしたいと、ルールづくりから当日の運営はもちろん反省アンケートの処理まで、本部役員の意欲的な取り組みが見事でした。

リーダー研修(8月25日) 気持ちほぐしのゲーム、ミニ会議やグループエンカウンターの手法で会議の進め方の研修、格技場裏のかまどで昼食の焼きそば作り、『世界がもし100人の村だったら』ビデオ鑑賞、若葉台中央のふれあい広場でユニセフ募金活動、とプログラム満載。体験的な学びと実践の構成で充実したものになりました。

参加した1年女子生徒の声: 「午前中のゲームがスゴク楽しかったです。野外炊事では普段は新聞紙に火をつけて焼きそばは作らないから楽しかった。今回初めてのユニセフ募金だったけど、小さい子(お母さんからお金を貰ったのだろう...)からおばあさんまで色々な人が募金をしてくれてよかったです。金額は色々あるけれど、少しのお金でも子どもの命が助かることはスゴイなあー。と思いました。」

学校二学期制で夏休み明けの始業日が8月31日になったことで、まだ夏休み中の現役の高校生に話をしてもらうことができました。先生の呼びかけに応じて来てくれた平成13・14・15年度卒業の8人の先輩たちの話は、飾ったものでなく、それぞれの人柄が滲み出たまさに8人8様の語り口で、親近感のあるものでした。3年生対象で実施しましたが、皆興味深い表情で聴き入っていました。終了後控え室を尋ねて質問している生徒もおりました。

8人の先輩の皆さんに心からお礼申し上げます。ありがとうございました。

各々の高校生活のようすや後輩へのアドバイス (一部あらまし)

- \* 体育に特色がある学校で、体育は他校より厳しい。だけどその分体力が確実につく。
- \* 1時限は90分。1年生から選択授業があって自分で選んで時間割を作る。
- \* 遅刻しないように今のうちからしておくこと。
- \* 規則は少ない。自由と裏腹で、やるべきことは自分でやらないと。ものさしが色々ある。
- \* 後悔しないように1回見に行くといい。行くと何かしら思うことがある。
- \* 入ってから何をやるかが問題。
- \* 高校を名前を選ぶな。
- \* 生徒に全てが任されている。自由が良いか悪いか分からないけど、意志が問われる。
- \* 部活も動機と意志。好きでやる、やりたいからやるのだから、両立とかで悩む人はいないんじゃないか。
- \* 先輩後輩の関係もいい。
- \* 行きたい理由のあるところを探す。直接訪問してみるのがいい。
- \* 単位制の学校だからホームルームはない。自由だけれど自己管理が必要。
- \* 高1から進路選択のことが問われる。
- \* 通学に40～50分かかっている。
- \* 部活動には90%加入している。
- \* 勉強して、合格しようという強い気持ちで高校受験に臨んで欲しい。
- \* 日々の授業を大事に。(中学では)部活オンリーだったけど、普通の授業で頑張っ定期テストに臨んでいた。メリハリをつけて勉強する。
- \* 授業風景は、真面目な人、寝ている人、ワイワイやっている人など色々。
- \* 部活しないでバイト一本の子もいる。運動部とバイトの両立は難しい。
- \* 公立は校舎が汚いから最初だけびっくりするけれど、すぐ慣れる。
- \* 授業は真面目で、寝ている人はいない。

教育課程アラカルト 連絡票の形式と内容が変わります。

- \* A4サイズ3枚をファイルに入れて、前期終業式の日(10月8日)にお渡しします。
- 【1枚目】各教科の観点別学習状況・評定・教科所見・総合的な学習の時間の活動状況を印字しています。観点別評価から評定への総括の仕方は7月12日付で配布したお知らせの通り、全市で統一した方法により全学年とも行います。
- 【2枚目】特別活動の状況・学校から家庭へ連絡・出席の状況を、担任が手書きしています。裏面に連絡票の見方が記載してあります。
- 【3枚目】前期を振り返って、生徒自身が記載した自己評価カードです。生徒自ら現状分析して自身の課題を見出し、改善策を立てて実践していくために、自己評価力を育成することが必要です。教師による評価と併せて活用してください。
- \* 個人面談は後期に入って行います。(1・2年：10月18日～21日、3年：18日～25日)

\* 9月のおもな予定 \* 体育祭学年練習 体育祭予行練習 体育祭 体育祭代休

\* 10月のおもな予定 \* 個別支援学級合同体育祭(三ツ沢) 前期終業式 秋季休業 後期始業式  
認証式 個人面談 コーラスフェスティバル